（別添資料１）

事業所名　社会福祉法人大成会放課後等デイサービスすずらん　　支援プログラム（参考様式）　　作成日　令和8 年 5 月 1 日

法人（事業所）理念	・人権の尊重と良質な福祉サービスの提供に努めます。・総合的な福祉サービスを提供します。・地域福祉を推進します。・将来を担う福祉人材を育成します。		
支援方針	児童及び地域福祉の増進を図り、利用者一人一人の個性を大切にし、様々な活動を通して、日常生活や社会生活をより豊かに送れるように支援します。		
サービス利用時間	通常 14 時 00 分から 17 時 00 分まで 学校休業日 10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし
	支　援　内　容		
本人支援　健康・生活	○登室後の身支度(靴をしまう、連絡帳を提出する等)を習慣づけ、自分で行えるように支援します。 ○健康状態の把握と共有を行い、健康状態の維持・増進（気温に応じた服装、手洗い等）を支援します。 ○手作りおやつ・野菜の栽培の活動を通じて、食育の支援をします。		
本人支援　運動・感覚	○施設内や公園での遊びを通じて楽しく体を動かし運動機能の向上を目指します。 ○制作や自立課題を提供し、楽しみながら手指機能の向上を目指します。		
本人支援　認知・行動	○絵カード等で活動内容をわかりやすく提示することで、見通しを持って自発的に活動参加できるよう支援します。 ○外活動を通じて、季節の移り変わりや景色の変化などをくみ取る感性を育みます。 ○感覚や認知の偏り・コミュニケーションの困難さから生ずる行動障害への支援を行います。		
本人支援　言語コミュニケーション	○実際に体験したことや具体物を言語化することで、言語理解の向上と表出を増やすための支援をします。 ○一人一人の発達段階に合わせたコミュニケーション手段（言語、マカトン、サイン、写真カード）を使って、意思表示やコミュニケーション能力の向上を目指します。		
本人支援　人間関係社会性	○子どもとの信頼関係を育み、周囲の人との安定した関係性を構築できるように支援します。 ○集団行動のなかで他者を意識することで、自己の理解を深め気持ちや情緒の調整ができるようにします。 ○挨拶や感謝等のコミュニケーションスキルの習得を目指します。 ○買い物や公共交通機関を利用した外出の支援をします。		
家族支援	○定期的なモニタリング面談の他、随時面談（電話相談含む）、利用時の活動の様子や気づきを連絡帳や送迎の際に報告・共有し家庭と連携した支援を行います。○関係機関との連携を図り、支援体制を整えます。	移行支援	○卒業後や移行先に滞りなく移行ができるよう、各関係機関と連携し調整を行います。
地域支援・地域連携	○各関係機関（保育園、学校、相談支援事業所、放課後等デイサービス等）と情報共有をし、地域で安心して過ごせる環境調整を行います。	職員の質の向上	○外部研修、内部研修(虐待防止研修、感染症予防の研修等)を実施し、子どもの特性に合った支援を学び職員のスキルアップに繋げていきます。
主な行事等	○長期休みの外出　○夏休みのプール遊び　○買い物おやつ　○クリスマス会　等		